

わたしたちが住んでいる地球は太陽系にあり、そこにはさまざまな天体が存在する。この間、知人が、その中の一つの海王星で見られる面白い現象について教えてくれた。何とここでは、ダイヤモンドが雨のように降ってくるというのだ。

これには、大気中のメタンが関係している。この星は、気圧がとても高く常に激しい風が吹く異様な環境だ。ここではその成分はばらばらになり、さらには炭素が変質してしまう。これによって前述の現象が起きるというのだ。ちなみに、この星が美しい青色に見えるのもメタンによるものである。

そこにいるところを想像してみよう。辺り一面に、このような雨が降る様子は、きっと魅力的だろう。もちろん実際には人間が生きていける環境ではないし、この雨に宝石のような輝きはないかもしれないが、成分を見ればダイヤモンドと同じであることに変わりはない。わたしたちの常識ではあり得ない光景とはいえ、宇宙には似たような星が多く存在すると考えられており、この現象は決して珍しいものではないそうだ。かなえられるかどうかは分からないが、いつか実際にこの目で見てみたいものだ。

令和6年10月13日

入居者の皆様

杉本ビル管理株式会社

屋上防水工事のお知らせ

拝啓 紅葉の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、皆様がお住まいの岩見沢マンションにおきまして、下記のとおり屋上防水工事を実施いたします。

つきましては、工事に伴い、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、安全確保には十分な対策を立てて進めてまいりますので、何とぞご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、天候などにより工事期間が変更になる場合があります。

敬 具

記

1. 工事期間 11月18日(月)から22日(金)まで
2. 作業時間 8時から17時まで
3. 詳 細 別紙参照

以 上

紀元前の中国の書物に、何とも不思議な話がある。ある人が文字を発明したことによって、人々はさまざまな記録を残せるようになった。するとどういう訳か、神様が天から食料を降らせたというのだ。

これは何を意味しているのだろうか。この話については、次のような解釈がある。現代の感覚では、発明は歓迎すべき喜ばしいことのように思える。文字が作られたことで、会話以外で情報を伝えることができるようになったのだが、うそも書き残せるようになった。そうすると人々はごまかすことを覚え、畑仕事をさぼるようになってしまったのだ。そこで神様は、一度だけ天から食料を降らせるという方法によって、彼らに警告を与えたのだという。

確かに文字は、わたしたちの社会を大きく進化させる基礎となってきたが、そこには負の側面もあるようだ。紙に記すだけだと、会話と違って相手の表情は見えないため反応を意識せずに伝えやすい反面、うそや遠慮のない表現で書き記すこともできてしまう。これは現代のインターネット上のモラルにもつながる問題である。どんなに素晴らしい発明でも、使い方を誤れば、人々の役に立つどころか害をもたらしかねないのだ。

はるか昔から、先人は文明が生み出す負の側面を見通していたのだろうか。もしかしたら、これをどのように使いこなせばよいか、あるべき姿を後世のわたしたちに気付かせようとしていたのかもしれない。

令和6年10月13日

久保田児童館
館長 野原 かな 様

むらかみ栄養協会
広報部長 長井 光男

食育レシピコンテストのご案内

拝啓 紅葉の候、貴館ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当協会では、食の大切さについて、ご家庭の中で考えていただくことを目的とした「食育レシピコンテスト」を開催いたします。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴館ご利用の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 募集テーマ 季節の野菜を使った朝ご飯
2. 募集期間 11月15日(金)～29日(金)
3. 詳細 別紙参照
4. 問い合わせ先 電話番号 082-523-6184
5. 表彰

賞	点数	副賞
最優秀賞	1点	商品券1万円分
特別賞	3点	図書カード5千円分
ナイスアイデア賞	10点	記念品

以上

現代では、毎日シャンプーをする人は珍しくないだろう。しかし、長く伸ばしたつややかな黒髪を大切にしていたといわれている平安貴族の女性は、めったに洗うことはなく、せいぜい年に1回だったという説がある。目の細かいくしを使えば、頭皮の脂や汚れを落として流れを整えることができるため、とかすことがそのお手入れ方法とされていたそう。とはいえ、臭いを消すことは難しかったようで、お香をたきしめる習慣が定着したようだ。

江戸時代には、うどん粉などを用いて洗うようになったものの、毎日行うわけではなく月に数回のことだった。明治に入ると、せっけんを使用する習慣が生まれ、昭和の中ごろには、液体のシャンプーが登場した。ただし当時の広告に、5日に1回は髪を洗うことを呼び掛けたものがあることから、この時代になっても毎日の習慣ではなかったことが分かる。1980年代前半に化粧品メーカーが10代の女性を対象に行った調査では、約5割の人しか髪を毎日洗うと答えていない。身だしなみに敏感な年齢層でさえこの数字なのだから、全体の平均では週に3回ほどというのが常識だったようだ。

その後、毎日のシャンプーが定着すると、今度は髪がぱさつくという新たな問題が生まれた。そこから科学的な研究が進み、汚れを落とすだけでなく、頭皮を健康に保つことが美しい髪の特徴であると分かってきた。そこでシャンプーも、ふけやかゆみを防ぐだけでなく、頭皮から健やかにするものへと変化していった。現在ではさまざまな製品が登場しているが、もしも平安貴族が現代におけるヘアケア文化を知ったら、どんな感想を述べるだろうか。

[文書番号] 劇大事発第28号

[発信日付] 令和6年10月13日

[受信者名] 小松原中央町内会
会長 西野 満里奈 様

[発信者名] 劇団大きな風船
事務局長 橋田 洋子

[件 名] 公開練習会のご案内

[本 文] 拝啓 秋冷の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当劇団では、公開練習会を開催いたします。当日は、普段は見ることのできない、出演者の練習風景を見学していただけます。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、皆様お誘い合わせのうえ、この機会にぜひご観覧くださいますようお願い申し上げます。

なお、定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

敬 具

[別 記] 記

1.開 催 日 11月16日(土)・23日(土)

2.場 所 和田文化会館 2階多目的室

3.定 員 各日15名

4.申 込 方 法 同封の冊子をごらんください。

5.問い合わせ先 電話番号 050-8576-6149 担当:花井

6.スケジュール

日にち	時 間	内 容
16日	13時30分～14時00分	基礎・発声
	14時00分～15時30分	台本読み合わせ
23日	9時30分～10時30分	身体表現練習
	10時30分～12時00分	通し練習

以 上

世界中で愛されているお菓子の一つに、チョコレートがある。原料のカカオ豆は、もともと飲み物に使われていたが、現在は、主に固形のものに多く使われている。100円以内で購入できる手軽なものから1万円以上する高級品まで、その種類はさまざま。2月のバレンタインデーには、華やかな商品がわたしたちを楽しませてくれている。

この原料を使ったお菓子の包装紙には、多くの場合、直射日光を避けて28度以下で保管するよう記されている。それは、高温に弱いという性質があり、一度溶けたものが再び冷えると、表面に白い粉が出ることがあるからだ。この現象が起きたものを口にすると、ぼそぼそした食感になるうえ、味や香りも劣ってしまう。

同じ食べ物なのにこのような違いを感じるのはなぜだろう。このお菓子はココアバターと呼ばれる脂肪分に砂糖などを加えて作られており、温度によって状態が細かく変化していくのが特徴である。25度くらいまでは固体の状態を維持し、かむとぱりっとした歯応えが感じられ、口に入れた瞬間にまるやかに溶けて甘さと味わいが広がっていく。このようなおいしさを生み出しているのは、脂肪分の結晶構造だという。これは、溶ける温度の違いなどから幾つかの種類に分けられる。しかし、食べておいしいと思えるのは一つだけなのだという。これ以外は口溶けが悪いうえに成形しにくく、製品には適さないようだ。白い粉が表れたものも、これらと同じようにチョコレートの味わいを楽しむには、不向きな構造をしているのである。

おいしさを生み出す唯一のタイプは、粒が細かいため、口溶けが滑らかで見た目にも美しい。職人たちは、この理想の結晶を作るために温度を厳しく管理し、混ぜる力の強さにまで気を配っている。彼らは、製造者であり優れた科学技術者でもあるといえるだろう。

[文書番号] 大緑セ発第34号

[発信日付] 令和6年10月13日

[受信者名] まるなか町内会
会長 西村 健治 様

[発信者名] 大矢緑化センター
センター長 上野 里香

[件名] 原田青空市のお知らせ

[本文] 拝啓 秋冷の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、このたび当センターでは、毎年ご好評をいただいております「原田青空市」を開催いたします。当日は、地元の新鮮な野菜や果物を販売する他、特別講演会や工作教室など、大人も子供も楽しめるイベントを多数ご用意しております。
つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

[別記]

- 記
1. 開催日 11月16日(土)・17日(日)
 2. 会場 大矢緑化センター
 3. 参加費 無料
 4. 主なイベント

日にち	時間	内容	場所
16日	9時～10時	特別講演会	中央広場
	13時～14時	美容と健康ヨガ教室	
17日	9時～11時	親子で楽しく工作教室	本館2F
	11時～12時	歌謡ショー	多目的広場

5. 問い合わせ先 電話番号 050-7056-4691

6. その他 来場者にはプレゼントをご用意しておりますので、下記の引換券をお持ちください。

以上

----- きりとり線 -----

引換券

名前 住所 〒

年齢 電話番号

現代社会で生活していると、馬に接する機会はそれほど多くはない。しかし、この動物は古今東西を問わず、人類にとっては極めて大きな役割を担う存在のようだ。その始まりは、おそらく肉や乳などを得るためだったであろう。やがて、力が強いことから荷運びなどに使われ始め、輸送手段としても活用できる貴重な存在となった。先人は、野生から飼いならすことによって、社会を発展させるための大きな力を手に入れたのである。

ある研究では、家畜化し始めたのはおよそ5500年前のことで、その1000年後には、馬車が使われていたと推定されている。古代エジプトの壁画には、これを引かせてその上に人間が乗っている様子が描かれたものがある。背に直接またがっていないのは、この動物をあくまで動力源と捉えていたからだと考えられているようだ。ただし、騎馬民族と呼ばれる人々だけは、遠い昔から背に乗る習慣があったようだ。

このように、関わりは古くからあったものの、どこで家畜化が始まったかについては、専門家の間で長年の疑問となっていたらしい。ところが先日、世界各地の文化などを扱う雑誌で、最も古い乗馬の証拠が見つかったという記事を読んだ。人間は、日常的に馬に乗るとストレスがかかり、実際に体にも影響が現れる。そういった特徴のある複数の骨がおよそ5000年前の遺跡から発見されたのだ。これは現在のウクライナ周辺で繁栄していた民族のもので、家畜化が始まってから馬車が使われるようになった時代のちょうど間のものだそうだ。何の目的で乗っていたのかは、さまざまな推測がされていて結論は出ていないが、ある学者は、牛や羊などを管理するためだったのではないかと述べている。

面白いのは、単に人や荷物を運んだだけではないということである。長距離移動が可能となったこの民族は、その機動性から、周辺の国々に文化などの面でさまざまな影響を与えたと考えられている。例えば、彼らの言語は、現在のヨーロッパの数か国語の源流に大きく関わっているといわれている。これも馬がもたらした、目に見えない影響の一つだといえるのかもしれない。

[文書番号] 早生広発第37号
 [発信日付] 令和6年10月13日
 [受信者名] 横野商店街連合会
 会長 黒木 まり 様
 [発信者名] 早川生涯学習センター
 広報部長 横田 奈美

[件名] 快眠セミナーのご案内

[本文] 拝啓 紅葉の候、貴会ますますご発展のこととお喜び申し上げます。
 さて、このたび当センターでは、快眠セミナーを開催することとなりました。当日は、睡眠の専門医をお招きし、寝付きを良くするための方法や布団の選び方などを分かりやすくご説明いたします。
 つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

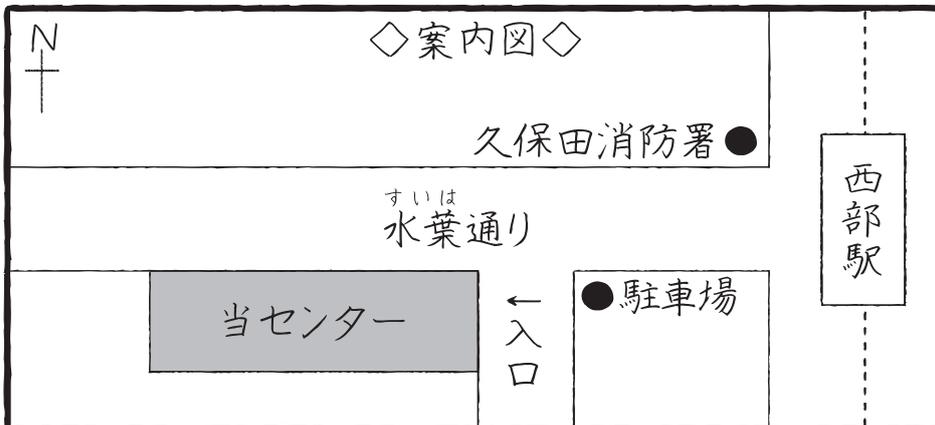
敬 具

[別記]

1. 開催日 11月15日(金)・16日(土)
2. 受講料 無料
3. 定員 各日30名(定員になり次第締め切り)
4. スケジュール

日にち	時間	内容	講師
15日	18時～19時	睡眠の重要性	佐竹
	19時～20時	寝付きを良くする	
16日	9時～10時	快適な寝室環境とは	林
	10時～11時	布団の選び方	

5. 申込方法 別紙参照のうえ、11月7日(木)までに、同封のはがきまたはお電話にてお申し込みください。
6. 電話番号 042-801-7482 担当:大久保
7. 会場 当センター 3階研修室
立川市上野町4-1



以上

地球には約46億年の歴史があるといわれており、しばしば地層や化石などに基づいた地質学により説明され区切られている。約1億6千万年にわたって恐竜が生きていた時代が続き、その後彼らに代わり、ほ乳類の繁栄が始まってから6千万年以上が経過し、今に至る。ちなみに、わたしたちが生きているのは完新世という時代区分で、まだ1万年ほどしかたっていない。

先日、テレビやインターネット上などで、科学者の間で、この時代区分をさらに分けようとする新しい動きがあることが報じられていた。もともと、地質年代を示す目盛りは幅が広く、数千万年というかなり長い期間の場合もある。しかし、産業革命後のおよそ数百年の環境変化があまりにも激しいため、異なる時代として捉えるべきだという考え方が生まれ、議論されているのである。学問的にはまだ正式に認められた言葉ではないものの、そのような検討がされるほど、わたしたち人間の営みは、環境にあまりにもたくさんの影響を及ぼしてきた。

例えば、世界各地の海辺でプラスチックの岩が相次いで見つかっているそうだ。実際にハワイでは、2014年にたき火などの後にできたと思われるものが発見され、他の国でも同様の報告が挙がっている。見た目は自然の岩とそっくりだが、成分を調べれば人工の物質を含んでいると分かる。近年、プラスチックごみが及ぼす影響が問題視されており、その何割かは海流に乗って世界中へ広がっているそうだ。波によって砕かれたそれらの粒が、小石と混ざり合い、さらに新種の岩になる現象も報告されている。あるブラジルの研究チームは、大海に浮かぶ孤島で、青緑色の珍しい岩石を見つけた。専門家でも初めて目にする物質だったため、サンプルを取ってじっくりと分析したところ、これは漁業で使われる網などが流れ着き、溶けて岩石と混ざり合っただけのものだと分かった。

学者たちは、これが孤島で見つかったことを受け、わたしたちの生活が、既に地球全体に影響を及ぼしてしまっていると警鐘を鳴らしている。これまで人間が知恵を尽くして豊かさを追求してきた末に、思いがけない問題が生じているのだ。この状況を改善できるかどうかは、わたしたちがこの先、地球の環境保全についてどのような行動を起こせるかに懸かっているといえるだろう。

[文書番号] 長都計発第64号
 [発信日付] 令和6年10月13日
 [受信者名] 若葉北自治会
 会長 石山 正和 様
 [発信者名] 長田市都市計画課
 課長 小野 信二

[件名] 空き家セミナーのご案内

[本文] 拝啓 秋冷の候、貴会ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
 さて、このたび本市では、空き家セミナーを開催いたします。本セミナーは、年々増加し、全国的な問題となっている空き家について、発生抑制と適正管理の推進を目的としております。当日は、具体的な事例や法律の最新情報を交えながらご説明いたします。
 つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

敬具
 記

[別記]

1. 開催日 11月16日(土)・17日(日)
2. 参加費 無料
3. 定員 各日25名 ※定員になり次第締め切り
4. スケジュール

日にち	時間	内容	担当
16日	13時～14時	本市の現状と法律	小松
	14時～15時	さまざまな利活用方法	大野木
	15時～16時	適正管理とは	
17日	9時～10時	売却時の注意点	原
	10時～11時	よくある相談事例	

5. 申込方法 11月12日(火)までに、本市ホームページ上の申し込み専用フォームよりお申し込みください。

6. ホームページ <https://naga.goukaku.ne.jp/>

7. 会場 高野文化会館 2階中会議室
 長田市緑町3-1



以上

人間なら誰しも、不快なことは避けたいと考えるだろう。逆に歓迎されるのは、日常生活で快適さや利便性を向上させてくれるものだ。現在、世の中で販売されている商品の多くは、それらを提供できるものとして多種多様な付加価値をうたっている。しかし先日、わざと不快感を与える商業デザインの展覧会が開催されたという記事を読んだ。どのような考えで商品が展示されたのだろうか。

例えば、子供の誤飲を防止するため、苦い成分を塗布したゲーム用カードが出品されている。意外なことに都市ガスも展示品の一つだ。本来は無臭だが、それでは万が一どこからか漏れた場合に気付きにくく、引火や爆発のような重大な事故が起きかねない。そのため、製造時に意図的に悪臭を添加し危険を察知できるようにしているそうだ。同様に、火災の非常ベルも快適であってはいけない。就寝中の人でも飛び起きるほどの緊張感を一瞬で与える必要があるのだ。また、幼児向けのおむつには、ぬれたときの気持ち悪さが強調されるよう作られたものがあるそうだ。これはトイレで用を足す習慣を覚える時期に身に着け、その不快な感覚を周囲の大人に伝えて、補助を受けながら徐々にその場所の使用を定着させるのが目的だ。

記事を読んで、ふと知人の話を思い出した。彼は毎日、自動車を運転して客先を訪問している。初めて行く場所も多いが、経験によって培った方向感覚と、一度通った道を忘れない記憶力が自慢だった。ところが、カーナビを日常的に使うようになっていつの間にか経路を意識しなくなり、自分がそれを覚えていないことに気付いたそうだ。便利な道具に頼り過ぎるのは考え物だと言い、ため息をついたのだった。日常にも似た例は多くありそうだ。直筆よりキーボード入力が主流となり、いざ書こうとして、小学校で習う漢字でさえ瞬時に思い出せないことがある。使わなければ衰えるのは自然なこととはいえ、これも一種の退化だろうか。高度な技術の進歩は、人間が能力を失う危険性を潜在的に含んでいるようだ。

不快で面倒な物事を一切排除した世の中は、人間にとって本当に幸福な社会なのか。この記事はそんな新しい視点を与えてくれた。近年の技術の進歩は目覚ましく、将来、気が付かない間に幾つもの能力を失い、現在より多くのことができなくなっているかもしれない。そう考えると、不快で面倒な物事をあえて存在させる意味は大いにありそうだ。

第140回(令和6年10月)日本語ワープロ検定試験 **初段**問題(文書作成I)

※ () 内には適切な頭語・結語を入力しなさい。ただし、() は入力しないこと。
※ 構成要素を正しい順番に並べ替えしなさい。
※ 校正記号のある箇所は指示のように訂正しなさい。ただし、校正記号は入力しないこと。

[件名]

日本舞踊無料体験講座のご案内

お喜び

[本文]

() 清秋の候、貴会ますますご発展のことと申し上げます。
さて、このたび当館では、日本舞踊無料体験講座を開催いたします。当日は、日本舞踊の歴史などを座学で学んだ後、実際に体験をしていただきます。つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。
なお、定員になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込みください。

[受信者名]

小林自治会
会長 南野 かなこ 様

[発信者名]

立花中央公民館
広報部長 松野 和美

[別記]

記

- 開催日 11月16日(土)
- 定員 20名
- スケジュール

時間	内容	講師
9時30分～9時45分	座学 日本舞踊の歴史 振りや動きの意味	西川 陽
9時45分～10時00分		
10時15分～10時30分	体験 あいさつと歩き方 基本の所作 曲に合わせて踊る	佐野 若葉
10時30分～11時30分		
11時30分～12時00分		

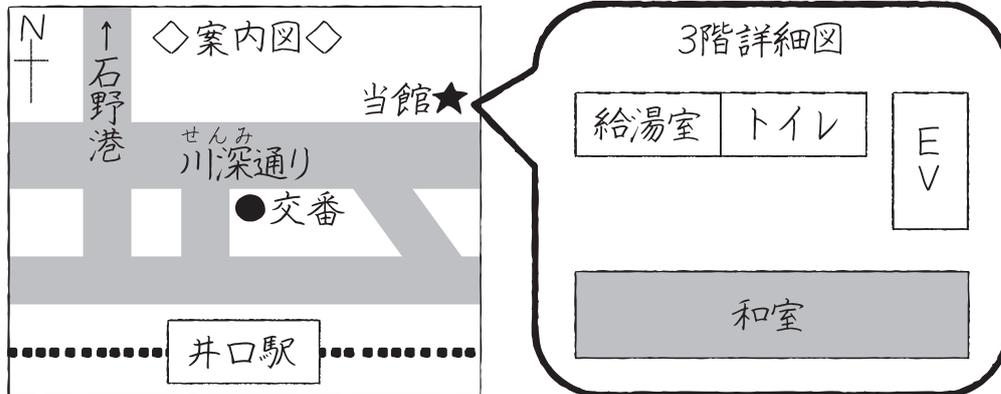
※詳細は別紙をご参照ください。

4. 申込方法 11月7日(木)までに、同封の申込用紙またはメールにてお申し込みください。

5. メールアドレス tachi@goukaku.ne.jp

6. 問い合わせ先 電話番号 050-5184-6976

7. 会場 立花中央公民館 3階和室
北尾市朝比奈町河瀬1-7-3



以上

[文書番号]

立中広発第64号

[発信日付]

令和6年10月13日

第140回(令和6年10月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成Ⅱ-指示文)

- ◆問題文を基に各指示、注意書きに従ってA列4判1枚に体裁よく仕上げなさい。
1行の文字数は40文字以上とする。

- ◎書体の指示がない場合は、すべて明朝体を使用する。
- ◎ポイントの指示がない場合は、10.5ポイントに統一する。
- ◎入力文字、図形の形、線種、線の太さの指示がない場合、問題文のとおりにする。
- ◎表、グラフの文字の大きさ、書体の種類は問わない。なお、数値は半角文字にする。
- ◎塗りつぶしの色は問わない。ただし、文字が判読できる色にすること。
- ◎指示文の“ ”で囲まれた文字は問題文の文字を表し、以下の処理を行うこと。

1. 見出しは、次の処理をしなさい。

(1) “海洋ごみ問題について”はゴシック、22ポイント、斜体、中央揃えにすること。

2. “近年、陸から海に流れ出た”～“使用を抑制していく必要があります。”は段組み(2段)にしなさい。

3. “さまざまな場面で悪影響を及ぼす”はゴシック、14ポイント、網かけ、中央揃えにしなさい。

4. 四つの図形を挿入し、次の処理をしなさい。

(1) 図形全体は中央揃えにすること。

(2) “海洋環境の悪化”、“海岸機能の低下”、“景観への悪影響”、“船舶航行の障害”は12ポイント、中央揃えにすること。

5. “「海洋ごみ問題」の認知度調査”はゴシック、14ポイント、網かけ、中央揃えにしなさい。

6. “認知度調査結果”の表に次の処理をしなさい。

(1) 表の形式(配置、文字位置、線種、線の太さ)は問題文のとおりにすること。

(2) 合計を求めること。

7. 問題文のように6.の表の右側に図形(塗りつぶし)を挿入し、次の処理をしなさい。

(1) “全体的には約8割”～“年代で差が見られます。”はゴシックにすること。

8. 表を基にグラフを作成しなさい。

(1) グラフの種類は、年代ごとの知っている、知らないの割合を表す100%積み上げ横棒グラフにすること。

(2) 配置、グラフタイトル、凡例は問題文のとおりにすること。

9. 図形を挿入し、次の処理をしなさい。

(1) 図形は中央揃えにすること。

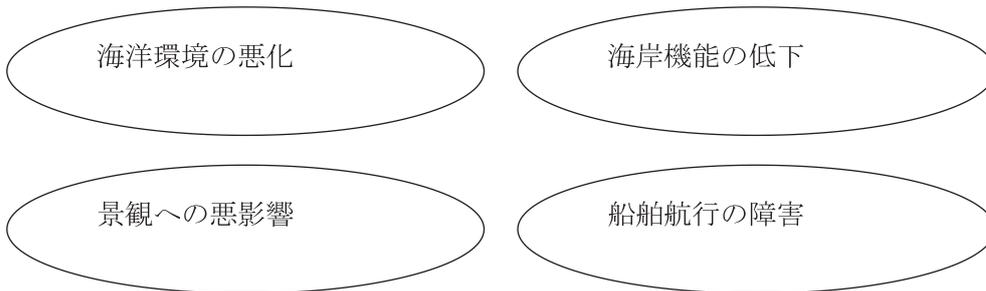
第140回(令和6年10月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成Ⅱ-問題文)

海洋ごみ問題について

近年、陸から海に流れ出た大量のごみが漂着し生き物の生活を脅かすなど、海洋ごみによる環境汚染が世界的な問題となっています。最低でも年間800万トンに及ぶ量のごみが新たに流れ出ているといわれていて、このままいけば、2050年には魚の重量を上回るという推計も出ているそうです。

これらのごみの中では、プラスチック類が最も多いといわれています。この素材は多くの利点があることから、さまざまな分野で使用されていますが、残念ながら自然分解されないため、一度捨てられてしまったら長く自然界に残り続けます。海の豊かさを守るために、プラスチックの過剰な使用を抑制していく必要があるのです。

さまざまな場面で悪影響を及ぼす



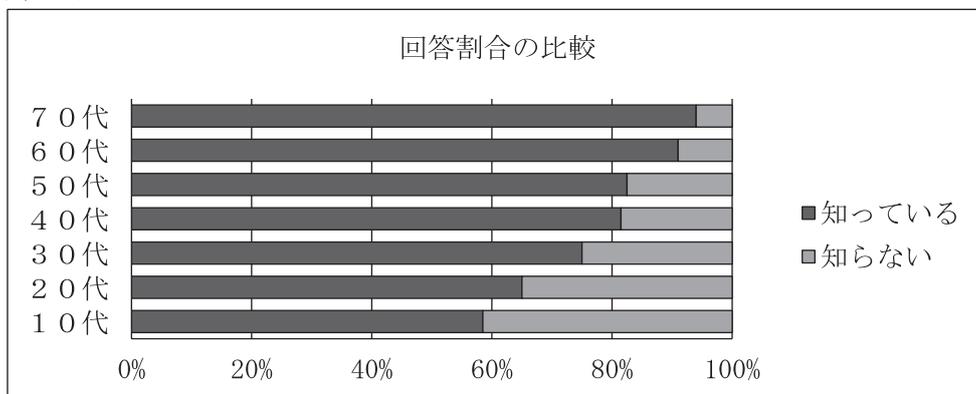
「海洋ごみ問題」の認知度調査

認知度調査結果

年代	知っている	知らない
10代	117	83
20代	130	70
30代	150	50
40代	163	37
50代	165	35
60代	182	18
70代	188	12
合計		

全体的には約8割の方が「知っている」と回答しました。ただし、10代の認知度は約6割程度にとどまり、年代で差が見られます。

※単位：人



使い捨て用品の使用をできる限り減らす、マイボトルを持参する、ごみ拾いをするなど、問題解決に向けてわたしたちができることはたくさんあります。現状を知り、海洋ごみを減らす方法を考えてみませんか？